

# ともに生きる… Live with すずか

地域の皆さんのお役に立ちたい情報誌

## 新院長 着任のごあいさつ

### ごあいさつ

このたび4月1日付で鈴鹿厚生病院の院長職を拝命しました。これからのお責任の重さに、いっそう身の引き締まる思いです。この誌面を借りて、ひとことご挨拶申し上げます。

当院は病院理念として「ささえあい、ともに生きる」を掲げています。シンプルな短い言葉ですが、わたしたちが目指す方向を端的に表しているとわたしは考えます。そして、院長としてこの病院理念を実践することがわたしの使命もあります。

これまでの27年間、精神科医療に携わってきて、つくづく治療の過程は患者さんをはじめとしたみなさんとの協働作業であると感じています。経験を

重ねるにつれ、その思いはますます強くなってきました。加えて、患者さんやご家族と治療目標を共有しながら進めていく、その協働のもとでは、わたしたち自身が変容し、成長する場面も少なくありません。わたしたちは精神科医療の専門チームとして責任ある役割を担っていますが、けっして一方的なささえ手なのではなく、そこには“ともにささえあう”つながりが在ります。

そして、“生きる”とは長い営みでもあります。これからの中年、30年を視野に入れながら、つねに今について考える姿勢がとても大切だと思っています。



三重県厚生連  
鈴鹿厚生病院  
院長 中瀬 真治

### 創立50周年

おかげさまで当院は創立50周年を迎えることができました。前任の西浦真琴名誉院長のようなスケールはどうていわたしにはありませんが、「もう一步、もうひと工夫」をモットーに、これからも地域のみなさんに必要とされ、支持いただける鈴鹿厚生病院でありますよう努めて参ります。

謙虚に、患者さん一人ひとりの、これまでの、そしてからの“生きる”に寄り添い、質の高い医療を提供していきます。どうぞご声援をよろしくお願ひいたします。

## 心の健康セミナー 誌面版

心の健康セミナー誌面版は「こころ」に関するテーマに沿って毎号連載していくコーナーです。



## 副院長着任挨拶

この度、平成27年4月1日付で当院副院長の任を受けました。十年ひと昔と申しますが、平成17年に当院に赴任して丸10年という歳月が流れました。この間、数多くの患者さんとお付き合いさせていただく中で、精神科医療の意義、時に困難さを教えていただく舞台となつたのは当院です。何かしら恩返しをと思っていたところ、副院長職を賜り、まさに本懐です。

かつて『歌は世につれ世は歌につれ』という言葉がありました。時代を代表する流行歌がテレビから、あるいはラジオから流れていました。しかしにJ-POP全盛の今、世代を超えた『歌』は見当たらなくなってしまいました。先ほどの言葉さえ通用しない……そんな風に世の習わしは移り変わっていきます。じつは精神科医療もまた、そのときどきに価値観に大きく左右されて成り立っています。



副院長  
高山 学



## スマイリー バトンリレー

vol  
40

### デイナイトケアセンター

外

来通院されている方を対象にSST・手工芸・スポーツなど40種類以上の様々なプログラム活動を行っています。デイケアで実施するプログラムを含めた活動には、生活のリズムの確立や対人交流の場、自己認識の向上などの目的があり再発の防止や地域での生活に少しでも役に立てるよう私たちスタッフが支えます。また就労支援や作業所利用のお手伝いもさせていただきます。興味のある方は主治医または当院のご相談・お問合せ窓口へデイケアの利用をご相談ください。

## Suzuka Kosei Live Topix リブトピ

相談  
5

### 地域医療センターの現場から

地域医療センターでは病気や障がいによって起きてくるさまざまな問題や心配事について相談に応じています。

相談

「退院後、通院が必要になったのですが診察代、薬代の支払いが高くて困っています。これからデイケアにも通いたいし…何か受けることができる制度はありますか」

#### 相談内容のまとめ

通院が必要になり、診察代や薬代の外来診療分の負担が大きくなっているようです。自立支援医療制度の利用を希望されているようです。

回答

#### 自立支援医療制度とは

精神疾患（てんかんも含む）の治療のために、指定医療機関に通院されている方が対象であり、通院医療費の9割までを公費で負担されて自己負担は原則1割です。一定の要件により毎月の上限額が設定される場合があります。本制度は通院医療に関する制度で入院医療には適用されません。

#### 対象となる人は

統合失調症、精神作用物質による急性中毒又はその依存症、知的障害、精神病質その他の精神疾患有する方で、通院による精神医療を継続的に要する方が対象となります。対象となる医療費は、診察料、薬代、訪問看護等です。申請窓口は市町の担当窓口です。

### 作業療法 作品紹介

#### 作品 クマのマスコット

##### 作者のコメント

作らせてもらって、嬉しいかぎりです。



## カラフルおいなりさん

なばなには抗発ガン作用や免疫作用で知られています。その他、髪の健康維持や視力維持、粘膜や皮膚を保護する働きがあると言われています。

GWももうすぐ！いつもの普通のおいなりさんに少し手を加えて、行楽地へのお弁当にいかがですか？

#### なばなの 選び方

花が咲いてしまうと、えぐみが出てくるので、つぼみのうちが食べ頃です。つぼみが密集していて、そろっているもの。葉や茎がやわらかく、切り口もみずみずしいものがおすすめです。



#### 作り方

- 耐熱容器に卵を溶きほぐし、ラップをかけて30秒ごとに箸でかき混ぜ(600W)で炒り卵を作る。
- なばなはさっと塩茹でし、冷水に取る。しっかり水気を絞り、細かく刻む。
- 人参は5mm角程度に刻み、茹でてザルにあげる。
- 炊き立てご飯に寿司酢を加え、うちわであおぎながら切るように混ぜ合わせる。
- 炒り卵・なばな・人参を酢飯に混ぜ、冷ましておく。
- 寿司あげに詰める。

#### 材料(12個分)

味付け寿司あげ(市販)	12枚
(6枚を1/2カット)	
ご飯	1合
寿司酢(市販)	大さじ2~3
なばな	1/3袋
人参	1/5本
卵	1個

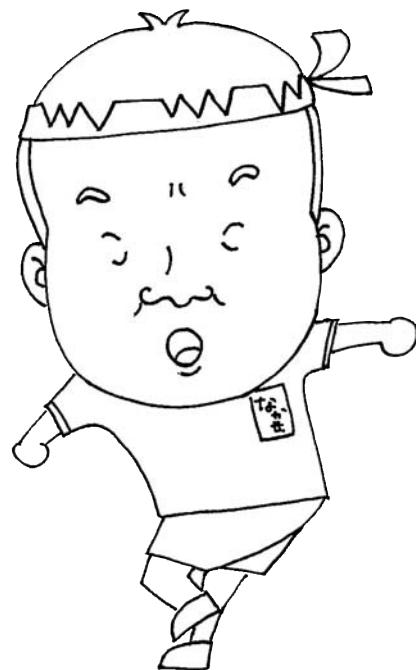


## 院内散策

### 憩いの POINT

今回は、院内に展示してあるデイケアの「くるまきアート」の“椿(つばき)”です。場所は、正面玄関ホールにあるので、見に来てくださいね。

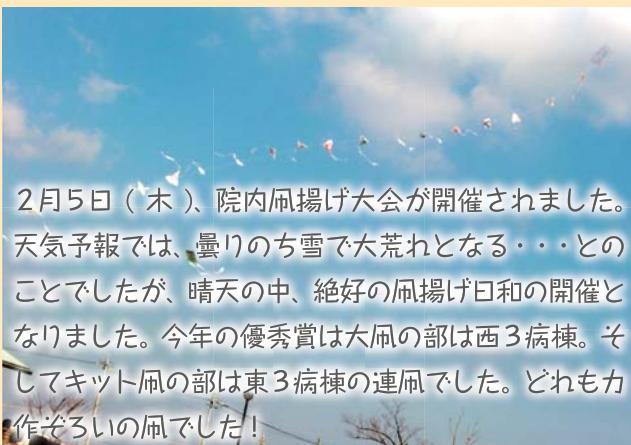
# にいがたまつり



きりとり

## ほっとニュース

### 第8回凧揚げ大会開催



2月5日(木)、院内凧揚げ大会が開催されました。天気予報では、曇りのち雪で大荒れとなる…とのことでしたが、晴天の中、絶好の凧揚げ日和の開催となりました。今年の優秀賞は大凧の部は西3病棟。そしてキット凧の部は東3病棟の連凧でした。どれも力作ぞろいの凧でした!



### ●外来診療担当医表

		月	火	水	木	金
午前	初診	交代制	交代制	交代制	交代制	交代制
	再診	高山	中澤	林	西浦	鈴木
		中瀬	野村	金原	中瀬	
午後	再診	河合	西浦		高山	
			野村			

担当医は都合により変更になる場合があります。ご了承ください。

#### 理念

#### ささえあい、ともに生きる

##### 基本方針

- 患者さまや地域の皆さんに、信頼され選ばれる病院づくりを行います。
- 患者さまが地域で快適な生活が送れるよう、積極的にサポートします。
  - 患者さまの人権を尊重し、きめ細かく配慮します。
  - 患者さま一人一人の治療プランに添った医療を行い、一日も早い家庭・社会復帰を目指します。
- 地域におけるメンタルヘルスに積極的に取り組みます。
- 医療の質向上に向けて日々研鑽を積みます。

#### 編集後記

今号は「新院長着任のごあいさつ」などを伝えました。さて、広報委員のスタッフは「Live with すずか」の名のとおり、皆さんと一緒に創っていきたいと考えております。本誌へのご感想やご要望・ご意見がございましたらお気軽にご連絡ください。

TEL・059-382-1401(代表) FAX・059-382-1402  
Eメール・info@skh.miekosei.or.jp